

VII 廃棄物処理とリサイクル

1 ごみ処理

(1) ごみ処理の現況

ごみ処理施設である清掃センターは、ダイオキシン類対策特別措置法に適合するごみ焼却施設として平成15年8月に竣工しました。清掃センターは、ガス化溶融方式による排ガスのクリーン化と排ガス中の熱エネルギーを利用した発電など、環境と省エネルギーに配慮した施設です。ごみの焼却で発生する焼却残さは、平成22年4月から東鴻之巣最終処分場で埋め立て処分してきましたが、最終処分場の延命化のため、焼却残さの一部を23年3月に武豊町に竣工した公益財団法人愛知臨海環境整備センター（アセック）衣浦港3号地廃棄物最終処分場へも搬出しています。

家庭系収集ごみの減量が進み、ごみの総量は前年度と比較して、29年度が約14%減少、30年度が約1%減少、令和元年度が約1%増加しています。

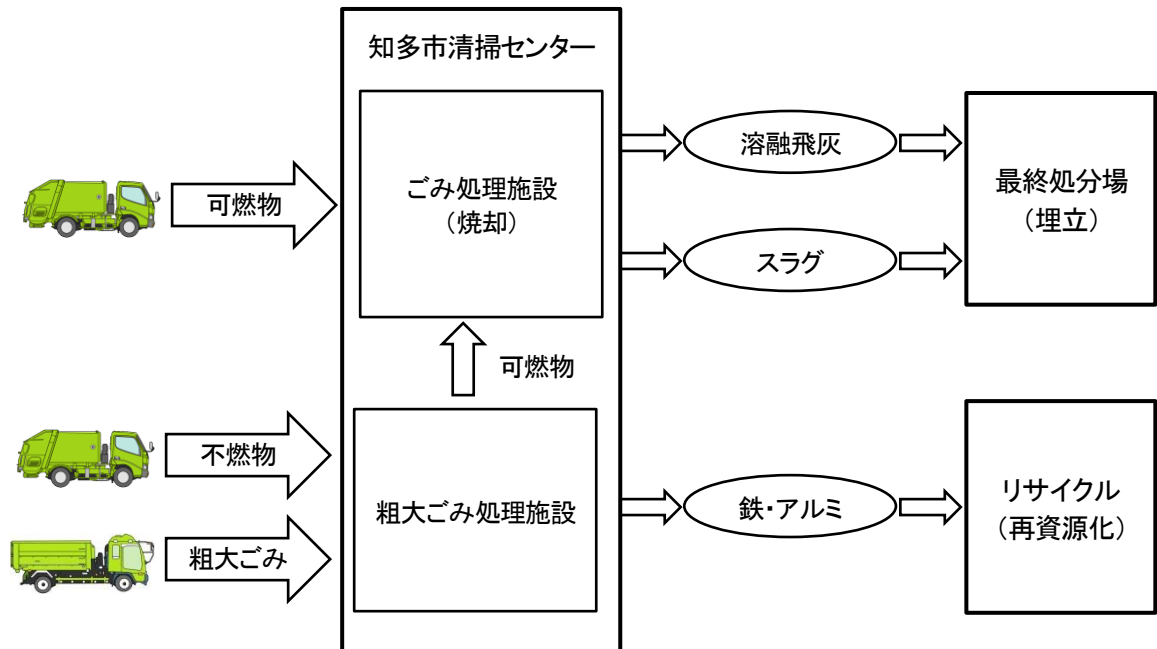
本市では、ごみを適正に処理することが、公衆衛生の向上及び市民の生活環境の保全に極めて重要なことと捉えています。ごみの減量と資源化の推進に向けた段階的な取り組みとして、平成29年4月から「家庭系収集ごみの有料化」と「資源回収品目の拡大」、31年4月からプラスチック類（食品用プラスチック容器、食品用発泡スチロール容器）の排出機会拡大のため、市内スーパーでの店頭回収、令和2年3月から小型充電式電池（ニカド電池、ニッケル水素電池、リチウムイオン電池）の混入による、ごみ処理施設の火災・爆発などの事故の防止と適正な処理の推進と資源の排出機会の拡大のため、清掃センター及びリサイクルプラザでのボックス回収を実施しています。

また、令和元年10月から食品ロス削減のため、宴会では、乾杯後15分（いちご）とお開き前25分（ニャンコ）は自席で料理を楽しむ。家庭では、毎月15日（いちご）、25日（ニャンコ）に冷蔵庫の中の食材をチェックするなどの「知多市いちごニャンコ運動」を展開しています。

さらに、平成29年3月に改定した「知多市ごみ処理基本計画」の中で、重点的に取り組む事項のひとつとして挙げた「ごみ処理施設の広域化への対応」については、第2次愛知県ごみ焼却処理広域化計画における知多北部ブロックの「知多北部地域ごみ処理広域化計画」に基づき、東海市との広域処理に向け、西知多医療厚生組合を事業主体とした新しいごみ処理施設の令和5年度完成を目指しています。

(2) ごみ処理の流れ

ごみを安全かつ適正に処理し、私たちの生活環境だけでなく、地球環境も守ります。



(3) ごみ搬入量

(単位：トン)

区分	収集形態	ごみの種類	年 度			3か年平均
			H29	H30	R1	
家庭系ごみ	定期収集	可燃物	14,082	13,791	13,804	13,892
		不燃物	1,092	1,066	1,010	1,056
	戸別収集	粗大ごみ (不燃物に含む)	100	86	101	96
	直接搬入	可燃物	966	1,104	1,289	1,120
不燃物		399	473	405	426	
事業系ごみ	直接搬入	可燃物	4,109	4,051	4,269	4,143
		不燃物	0	0	0	0
小計		可燃物	19,157	18,946	19,362	19,155
		不燃物	1,591	1,625	1,516	1,577
合計			20,748	20,571	20,878	20,732

(4) 収集状況

- 可燃物
指定ごみ袋によるステーション方式 週2回
- 不燃物
指定ごみ袋によるステーション方式 月2回
- 粗大ごみ
排出者が許可を得て直接搬入
有料で戸別収集 普通貨物自動車(2トン車) 11,000円、軽貨物自動車5,500円

(5) 知多市清掃センター

所在地	知多市北浜町11-4
敷地面積	32,996 m ²
延床面積	11,884 m ² (管理棟 974 m ² ・工場棟 10,244 m ² ・その他 666 m ²)
構造	管理棟 — 鉄骨造 2階建 工場棟 — 鉄筋コンクリート・鉄骨造 5階建
総工費	8,715,000,000 円 (平成15年8月竣工)
内容	処理能力 — ごみ処理施設 130t/日(65t/日×2炉) 粗大ごみ処理施設 35t/日(5h) 処理方式 — ガス化溶融方式(分離型)

(6) 東鴻之巣最終処分場

所在地	知多市八幡字東鴻之巣36-2
敷地面積	30,180 m ²
総工費	1,716,951,600 円 (平成22年3月竣工)
内容	埋立地 埋立面積 12,400 m ³ 埋立容量 57,600 m ³ 浸出水処理施設 逆浸透膜処理方式 50 m ³ /日 調整槽容量 3,200 m ³ 埋立対象物 溶融飛灰(セメント固化)、スラグ、 コンクリートガラ(家庭系)

2 し尿処理

(1) くみ取り状況

下水道等人口普及率が令和元年度末で95.5%と高く、くみ取り世帯数は少なくなっています。

区分 年度	くみ取り世帯数	くみ取り量 (リットル)	1日平均くみ取り量 (リットル)	作業日数
H27	314	807,410	3,323	243
H28	291	839,600	3,498	240
H29	280	1,144,090	4,767	240
H30	266	758,290	3,160	240
R1	277	767,490	3,308	232

(2) し尿くみ取り手数料

○ 定額制（市長が認定した世帯）

世帯割 1か月 1世帯 250円

人頭割 1か月 1人 250円

超過料 1回 730円（令和元年10月1日の消費税率改定前の手数料720円）

○ 従量制（定額制以外の汲み取り式トイレ）

① 工事現場やイベント等で一時的に設置される簡易式のトイレ

18リットルにつき 312円（令和2年10月1日から新たに設定）

② 従量制で①以外のトイレ

18リットルにつき 156円（令和元年10月1日の消費税率改定前の手数料154円）

(3) 処理施設

西知多医療厚生組合（知多市と東海市で組織する一部事務組合）

所在地 知多市三反田3丁目1番地の2

敷地面積 72,636㎡

建物面積 1,836㎡

延床面積 3,636㎡

構造 鉄筋コンクリート造 地下1階 地上3階建

総工費 3,961,380,000円（平成8年3月竣工）

内容 処理能力 100m³/日

処理方式 高負荷脱窒素処理方式 + 高度処理

3 リサイクル

(1) リサイクルの推進

今日、地球的規模で環境問題が大きな課題となっており、地球にやさしいまちづくりが求められてきています。知多市では、平成4年度に知多市方式の資源回収システムを確立し、順次実施地域を拡大していった結果、平成9年3月に全市で資源回収をスタートしました。また、平成7年4月に開館したリサイクルプラザでは、回収した資源の選別・加工のほか、広く市民が学びふれあうことができるよう、リサイクルに関する各種教室の開催や情報の提供を行うなど循環型社会の構築を目指した事業を推進しています。

(2) 知多市方式資源回収

- 資源の有効利用とごみの減量を目的とした資源回収を行う。
- 市が回収、売却等を行う地域回収と、市民団体が行う資源回収に対して報償金を支払うことにより支援する集団回収の2方式を実施する。

【地域回収】

○回収品目

新聞、ダンボール、雑誌（雑がみ）、アルミ缶、スチール缶、生きびん、無色びん、色付びん、布類、牛乳パック、ペットボトル、廃食用油、その他缶類、トレイ、プラスチック製容器（食品用）、発泡スチロール、ペットボトルキャップ、使用済み乾電池

※令和2年4月から白色トレイ及び有色トレイの区分を廃止し、トレイとして回収

○回収頻度

1回／月

○排出時ルール

資源の裸出し及び資源の洗浄、地域住民による分別排出指導

○報償金

資源売却金を交付する。

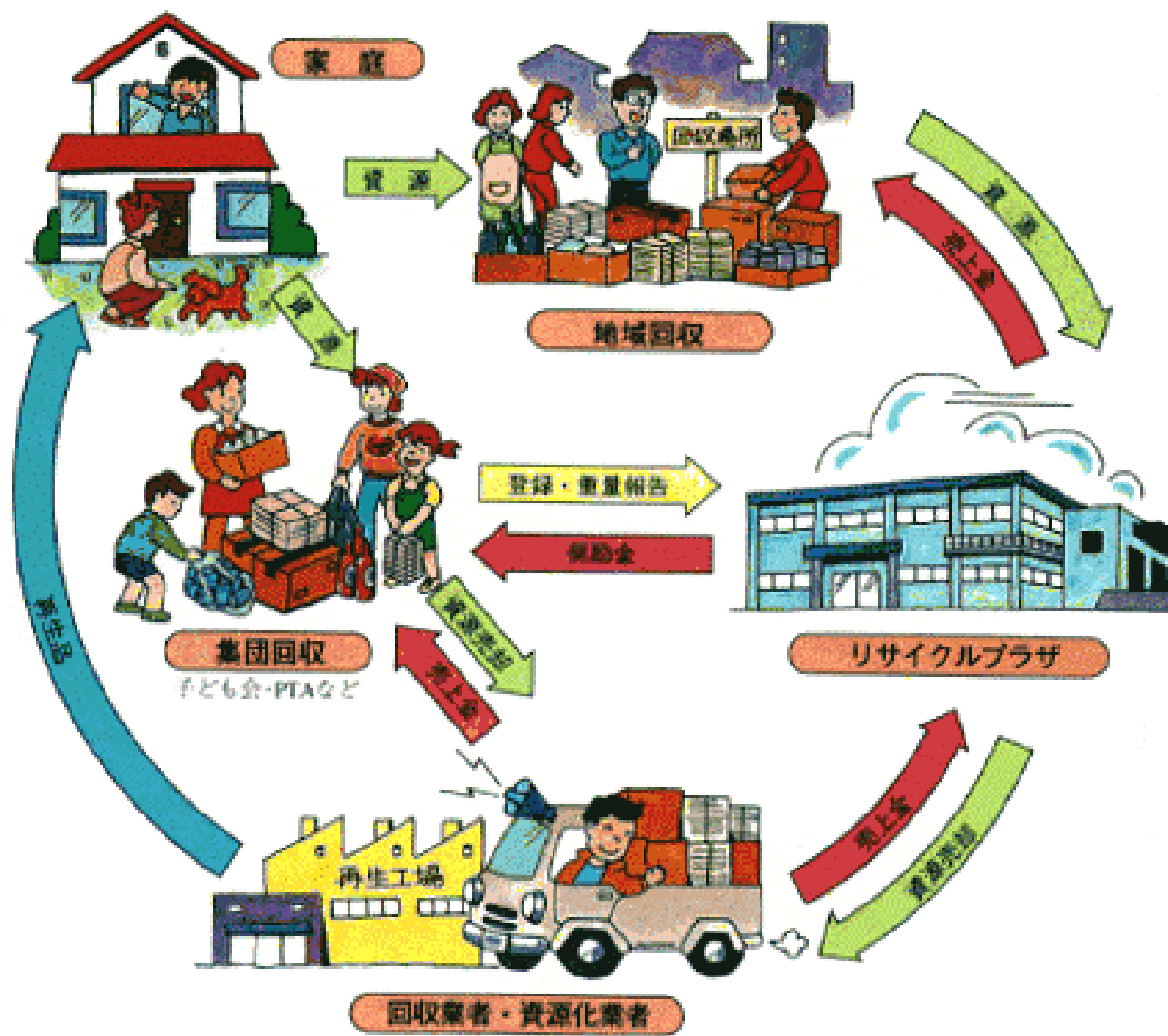
【集団回収】

○登録団体に対し、回収量に応じて報償金を支払い、集団回収を支援する。

○回収日の設定、品目、売上金の調整及び回収作業等すべての調整は各団体が
行い、市は報償金の支払業務を行う。

○1kg当たり4円の報償金を交付する。

知多市方式資源回収



(3) 資源回収実績

【年度別地域回収状況】

区 分		H 2 9	H 3 0	R 1
実施地区数		70	70	70
品 目 別 回 収 量 (t)	新 聞	671	585	523
	ダンボール	205	184	173
	雑 誌 (雑がみ)	398	367	339
	アルミ缶	31	29	27
	スチール缶	10	9	9
	生きびん	16	14	13
	無色びん	96	87	81
	色付びん	87	80	78
	ペットボトル	64	63	62
	衣 類	61	62	56
	牛乳パック	15	15	14
	白色トレイ	3	2	2
	その他缶類	11	8	8
	有色トレイ・プラスチック製 容器 (食品用)・発泡スチロール	21	24	24
	ペットボトルキャップ	5	5	4
使用済み乾電池	4	5	5	
合 計		1,698	1,539	1,418

【集団回収状況】	令和元年度
登録団体数	40 団体
資源回収量	407 t

(4) 知多市リサイクルプラザ

所在地	知多市南浜町 2 2 番地の 2
敷地面積	11,498.15 m ²
延床面積	2,754.29 m ² (内増設部分 456.77m ²)
構造	鉄骨造 2 階建
総工費	792,070,000 円 (平成 7 年 3 月竣工、増設部分除く)
内容	プラザ部分 — 研修室、リサイクル情報センター、 体験学習室、展示コーナー、見学者通路
	工場部分 — プラットホーム、搬入室、手選別室、 缶ライン、ストックヤード
	管理部分 — 事務室、職員控室
保管庫	— 平成 1 4 年 1 2 月